

信州やまなみ国スポ・全障スポ
(第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会)
伊那市実行委員会 設立趣意書

国民スポーツ大会は、昭和 21 年（1946 年）の第 1 回大会以来、我が国最大のスポーツの祭典として、広く国民の間にスポーツを普及し、国民の健康増進と体力向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されています。

また、全国障害者スポーツ大会は、障害のある人が競技等を通じてスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害のある人の社会参加の推進に寄与することを目的として開催される障害者スポーツの全国的な祭典です。

長野県においては、昭和 53 年（1978 年）に第 33 回国民体育大会（やまびこ国体）が開催され、伊那市（旧伊那市、旧高遠町）においてもソフトボール競技を開催し、その成功は本市のスポーツ振興に大きく寄与しました。

令和 10 年（2028 年）に本県で開催される第 82 回国民スポーツ大会は、前回のやまびこ国体からちょうど 50 年目の節目となり、本市においては、再びソフトボール競技を開催いたします。また、第 27 回全国障害者スポーツ大会は、ソフトボール、ブラインドベースボール、フットソフトボールの 3 競技を開催いたします。

本大会は、市民がスポーツへの関心を高め、スポーツに親しむ契機となるのみならず、次世代を担う子どもたちに夢や希望を与えるとともに、市民の健康増進や更なるスポーツの普及・発展に大きく寄与し、スポーツの裾野を広げる機会となります。

また、本市特有の豊かな自然や歴史、景観、文化、食など様々な魅力を全国に向けて発信できる絶好の機会であるとともに、大会開催に向けた取り組みは市全体の連帯感の醸成につながり、本市の掲げるブランドスローガン「森といきる 伊那市」を広く浸透させていく、きわめて有意義なものとなると期待されます。

このような意義のある大会を成功に導くため、市民の総力を結集し、ここに関係各位の参画を得て「信州やまなみ国スポ・全障スポ（第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会）伊那市実行委員会」を設立するものであります。

令和 7 年（2025 年）10 月 7 日